

I. 概 況

平成23年12月の調査業種の売上高等について、前年同月比でみると、

①対事業所サービス業では、12業種が増加、5業種が減少。

＜増加した業種＞

- ・ 広告業（同12.6%、3か月ぶり）
- ・ 音楽ソフト制作業（同10.3%、3か月ぶり）
- ・ 機械設計業（同8.1%、21か月連続）等

＜減少した業種＞

- ・ 出版業（同▲5.7%、3か月連続）
- ・ 物品賃貸（リース）業（同▲4.7%、2か月ぶり）
- ・ 新聞業（同▲1.5%、30か月連続）等

②対個人サービス業では、7業種が増加、6業種が減少。

趣味・娯楽関連業種については、3業種が増加、4業種が減少。

＜増加した業種＞

- ・ 劇場・興行場、興行団（同31.0%、3か月連続）等

＜減少した業種＞

- ・ 映画館（同▲10.0%、6か月連続）等

教養・生活関連業種については、4業種が増加、2業種が減少。

＜増加した業種＞

- ・ 葬儀業（同2.6%、2か月ぶり）等

＜減少した業種＞

- ・ カルチャーセンター（同▲2.8%、12か月連続）等

平成23年の調査業種の売上高等について、前年比でみると、

①対事業所サービス業では、9業種が増加、8業種が減少。

＜増加した業種＞

- ・ エンジニアリング業（同12.5%、3年ぶり）
- ・ 機械設計業（同11.9%）
- ・ 物品賃貸（レンタル）業（同5.1%、4年ぶり）等

＜減少した業種＞

- ・ 物品賃貸（リース）業（同▲4.2%、6年連続）
- ・ 環境計量証明業（同▲3.9%）
- ・ 出版業（同▲3.1%）等

②対個人サービス業では、2業種が増加、11業種が減少。

趣味・娯楽関連業種については、7業種全てが減少。

＜減少した業種＞

- ・ 映画館（同▲19.5%、3年ぶり）等

教養・生活関連業種については、2業種が増加、4業種が減少。

＜増加した業種＞

- ・ 葬儀業（同3.6%、2年連続）等

＜減少した業種＞

- ・ 結婚式場業（同▲11.2%、3年連続）等

Ⅱ. 個 別 業 種 の 動 向

【対事業所サービス業】

表 1 調査業種（対事業所サービス業）の売上高等推移

業 種	項目・月	金 額 (百万円)	前年同月比増減率 (%)		
		平成23年12月	10月	11月	12月
物 品 賃 貸 (リ ー ス) 業		314,849	▲ 6.6	26.1	▲ 4.7
物 品 賃 貸 (レ ン タ ル) 業		128,832	6.7	5.1	7.0
情 報 サ ー ビ ス 業		976,860	2.7	4.4	0.4
広 告 業		522,169	▲ 5.0	▲ 2.5	12.6
ク レ ジ ッ ト カ ー ド 業		3,226,847	4.5	▲ 0.2	4.7
エ ン ジ ニ ア リ ン グ 業		883,039	▲ 19.2	16.6	8.9
インターネット附随サービス業		87,570	1.4	2.0	3.5
映 像 情 報 制 作 ・ 配 給 業		48,832	▲ 5.2	5.0	0.5
音 楽 ソ フ ト 制 作 業		14,379	▲ 15.9	▲ 25.3	10.3
新 聞 業		131,131	▲ 2.2	▲ 2.1	▲ 1.5
出 版 業		72,425	▲ 1.6	▲ 1.0	▲ 5.7
ポ ス ト プ ロ ダ ク シ ョ ン 業		5,628	2.0	2.2	2.4
デ ザ イ ン 業		4,794	5.3	▲ 2.4	▲ 1.1
機 械 設 計 業		3,654	7.2	8.7	8.1
環 境 計 量 証 明 業		4,039	▲ 2.9	0.9	1.4
自 動 車 賃 貸 業		121,063	▲ 1.6	▲ 3.5	▲ 0.8
機 械 等 修 理 業		61,986	2.2	▲ 5.7	3.0

注：物品賃貸（リース）業は契約高、クレジットカード業は取扱高、エンジニアリング業は受注高、その他の業種は売上高である。

1-1. 物品賃貸（リース）業

12月の契約高（検収ベース）は、前年同月比▲4.7%と2か月ぶりの減少。

納入物件の購入額は同▲4.2%の減少。物件別にみると、「商業用及びサービス業用機械・設備」は同▲23.7%の減少、主力の「情報関連機器」は同▲7.4%の減少、「輸送用機器」は同▲40.5%の減少、「事務用機器」は同▲9.3%の減少。一方、「その他」は同31.3%の増加、「工作機械」は同36.1%の増加、「医療用機器」は同0.8%の増加、「産業機械」は同0.3%の増加。

平成23年の年間契約高（検収ベース）は、前年比▲4.2%と6年連続の減少。納入物件の購入額は同▲4.5%の減少。物件別にみると、「産業機械」は同▲16.5%と5年連続の減少、「その他」は同▲11.7%と4年連続の減少、「輸送用機器」は同▲34.0%と3年連続の減少、「商業用及びサービス業用機械・設備」は同▲5.1%と6年連続の減少、「事務用機器」は同▲3.5%と7年連続の減少。一方、主力の「情報関連機器」は同2.1%と6年ぶりの増加、「工作機械」は同22.8%と5年ぶりの増加、「医療用機器」は同0.1%と5年ぶりの増加。

1-2. 物品賃貸（レンタル）業

12月の売上高は、前年同月比7.0%と9か月連続の増加。

物件別にみると、主力の「土木・建設機械」は同9.8%の増加、「その他」は同15.8%の増加、「事務用機器」は同7.0%の増加。一方、「音楽・映像記録物」は同▲5.1%の減少、「情報関連機器」は同▲2.8%の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比5.1%と4年ぶりの増加。

物件別にみると、主力の「土木・建設機械」は同7.7%と4年ぶりの増加、「その他」は同8.9%と2年連続の増加、「音楽・映像記録物」は同2.0%の増加、「事務用機器」は同1.8%と4年ぶりの増加。一方、「情報関連機器」は同▲3.9%と18年連続の減少。

2. 情報サービス業

12月の売上高は、前年同月比0.4%と3か月連続の増加。

業務種類別にみると、「システム等管理運営受託」は同2.9%の増加、主力の「受注ソフトウェア」は同0.5%の増加、内訳の「システムインテグレーション」は同1.0%の増加、「ソフトウェアプロダクツ」は同1.5%の増加、内訳の「ゲームソフト」は同2.9%の増加、「各種調査」は同3.0%の増加。一方、「その他」は同▲4.7%の減少、「計算事務等情報処理」は同▲2.6%の減少、「データベースサービス」は同▲1.1%の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比▲2.7%と3年連続の減少。

業務種類別にみると、「ソフトウェアプロダクツ」は同▲12.5%と3年連続の減少、内訳の「ゲームソフト」は同▲25.5%の減少、主力の「受注ソフトウェア」は同▲1.2%と3年連続の減少、内訳の「システムインテグレーション」は同1.3%の増加、「その他」は同▲5.5%と2年ぶりの減少、「計算事務等情報処理」は同▲3.6%と5年ぶりの減少、「システム等管理運営受託」は同▲0.9%と3年連続の減少。一方、「各種調査」は同10.3%と5年ぶりの増加、「データベースサービス」は同0.6%と3年ぶりの増加。

3. 広告業

12月の売上高は、前年同月比12.6%と3か月ぶりの増加。

媒体別にみると、4媒体広告は同2.2%の増加。内訳をみると、「テレビ」は同3.3%の増加、「雑誌」は同1.4%の増加。一方、「新聞」は同▲0.9%の減少、「ラジオ」は同▲0.7%の減少。

4媒体広告以外では、「その他」は同30.7%の増加、「インターネット広告」は同46.9%の増加、「SP・PR・催事企画」は同13.8%の増加、「折込み・ダイレクトメール」は同0.6%の増加、「交通広告」は同2.4%の増加、「屋外広告」は同10.9%の増加。一方、「海外広告」は同▲5.4%の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比0.2%と2年連続の増加。

媒体別にみると、4媒体広告は同▲2.4%と7年連続の減少、内訳をみると、「新

聞」は同▲7.2%と11年連続の減少、「雑誌」は同▲7.4%と8年連続の減少、「テレビ」は同▲0.6%と2年ぶりの減少、「ラジオ」は同▲3.7%と11年連続の減少。

4 媒体広告以外では、「その他」は同5.4%と4年ぶりの増加、「インターネット広告」は同15.5%と5年連続の増加、「海外広告」は同1.6%と2年連続の増加、「屋外広告」は同8.3%と4年ぶりの増加、「折込み・ダイレクトメール」は同0.3%と2年連続の増加。一方、「SP・PR・催事企画」は同▲3.4%と4年連続の減少、「交通広告」は同▲3.3%と4年連続の減少。

4. クレジットカード業

12月の取扱高は、前年同月比4.7%と2か月ぶりの増加。

業務種類別にみると、「販売信用業務」は同5.1%と8か月連続の増加。内訳をみると、「その他」は同9.3%の増加、「百貨店、総合スーパー」は同3.5%の増加、「その他の小売店」は同2.8%の増加、「国外」は同3.4%の増加、「旅館・ホテル」は同5.0%の増加、「飲食店」は同0.1%の増加。一方、「病院・診療所」は同▲8.0%の減少。

また、「消費者金融業務」は同▲5.3%の減少。

平成23年の年間取扱高は、前年比0.7%と2年連続の増加。

業務種類別にみると、「販売信用業務」は同3.9%と2年連続の増加。内訳をみると、「その他」は同8.4%と17年連続の増加、「百貨店、総合スーパー」は同2.4%と2年連続の増加、「国外」は同6.7%と2年連続の増加、「旅館・ホテル」は同1.7%と2年連続の増加、「病院・診療所」は同3.5%の増加。一方、「その他の小売店」は同▲0.4%と2年ぶりの減少、「飲食店」は同▲0.2%と3年連続の減少。

また、「消費者金融業務」は同▲37.2%と6年連続の減少。

5. エンジニアリング業

12月の受注高は、前年同月比8.9%と2か月連続の増加。

内訳をみると、「国内」は同18.8%の増加、「国外」は同▲5.9%の減少。

プラント・施設別受注高をみると、「化学プラント」は同92.5%の増加、「その他」は同62.3%の増加、「その他産業プラント」は同33.2%の増加、「環境衛生システム」は同28.0%の増加、「通信プラントシステム」は同6.4%の増加。一方、「電力プラントシステム」は同▲17.9%の減少、「都市・地域開発システム」は同▲31.5%の減少、「製鉄プラント」は同▲11.5%の減少、「鉄鋼構造物」は同▲40.6%の減少、「貯蔵・輸送システム」は同▲6.9%の減少。

平成23年の年間受注高は、前年比12.5%と3年ぶりの増加。

内訳をみると、「国内」は同5.5%と3年ぶりの増加、「国外」は同36.3%と3年ぶりの増加。

プラント・施設別受注高をみると、「化学プラント」は同62.1%と6年ぶりの

増加、「電力プラントシステム」は同 14.0%と2年連続の増加、「その他産業プラント」は同 27.5%と5年ぶりの増加、「鉄鋼構造物」は同 27.5%と2年ぶりの増加、「通信プラントシステム」は同 2.9%と2年連続の増加、「貯蔵・輸送システム」は同 0.7%と2年連続の増加。一方、「環境衛生システム」は同 ▲12.9%と2年ぶりの減少、「都市・地域開発システム」は同 ▲15.9%と4年連続の減少、「その他」は同 ▲5.1%と2年ぶりの減少、「製鉄プラント」は同 ▲8.1%と2年ぶりの減少。

6. インターネット附随サービス業

12月の売上高は、前年同月比 3.5%と27か月連続の増加。

業務種類別にみると、「コンテンツ配信業務」は同 8.7%の増加、「サイト運営業務」は同 3.2%の増加、「課金・決済代行業務」は同 15.6%の増加、「サーバーハウジング・ホスティング業務」は同 4.3%の増加、「ASP業務」は同 1.1%の増加。一方、「その他」は同 ▲3.5%の減少、「セキュリティサービス業務」は同 ▲8.4%の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比 5.0%の増加。

業務種類別にみると、「コンテンツ配信業務」は同 14.7%の増加、「サイト運営業務」は同 3.0%の増加、「課金・決済代行業務」は同 16.3%の増加、「サーバーハウジング・ホスティング業務」は同 2.0%の増加、「ASP業務」は同 1.4%の増加。一方、「その他」は同 ▲0.7%の減少、「セキュリティサービス業務」は同 ▲4.7%の減少。

7. 映像情報制作・配給業

12月の売上高は、前年同月比 0.5%と2か月連続の増加。

業務種類別にみると、「テレビ番組制作・配給業務」は同 6.0%の増加。一方、「映画制作・配給業務」は同 ▲4.9%の減少、「ビデオ(DVD)制作・発売業務」は同 ▲0.9%の減少。

また、売上高のうち「アニメーション作品の売上高」は同 ▲8.2%の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比 ▲2.5%の減少。

業務種類別にみると、「映画制作・配給業務」は同 ▲9.1%の減少。一方、「ビデオ(DVD)制作・発売業務」は同 0.7%の増加。「テレビ番組制作・配給業務」は同 0.0%の横ばい。

また、売上高のうち「アニメーション作品の売上高」は同 ▲0.4%の減少。

8. 音楽ソフト制作業

12月の売上高は、前年同月比 10.3%と3か月ぶりの増加。

業務種類別にみると、「著作権使用料収入」は同 303.6%の増加、「著作権隣接権収入」は同 19.0%の増加、「その他」は同 5.7%の増加。一方、「レコード販売収入」は同 ▲3.4%の減少。

また、売上高のうち「音楽配信売上高」は同 ▲19.3%の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比▲2.0%の減少。

業務種類別にみると、「レコード販売収入」は同▲7.4%の減少、「その他」は同▲47.9%の減少。一方、「著作権使用料収入」は同141.3%の増加、「著作権隣接権収入」は同0.7%の増加。

また、売上高のうち「音楽配信売上高」は同▲5.6%の減少。

9. 新聞業

12月の売上高は、前年同月比▲1.5%と30か月連続の減少。

業務種類別にみると、「新聞販売収入」は同▲1.6%の減少、「広告料収入」は同▲1.4%の減少。一方、「その他」は同0.4%の増加。

平成23年の年間売上高は、前年比▲3.0%の減少。

業務種類別にみると、「広告料収入」は同▲5.9%の減少、「新聞販売収入」は同▲1.8%の減少、「その他」は同▲5.6%の減少。

10. 出版業

12月の売上高は、前年同月比▲5.7%と3か月連続の減少。

業務種類別にみると、「書籍販売収入」は同▲10.7%の減少、「雑誌販売収入」は同▲2.7%の減少、「広告料収入」は同▲2.0%の減少。一方、「その他」は同11.7%の増加。

平成23年の年間売上高は、前年比▲3.1%の減少。

業務種類別にみると、「雑誌販売収入」は同▲5.6%の減少、「書籍販売収入」は同▲1.5%の減少、「広告料収入」は同▲4.9%の減少。一方、「その他」は同3.9%の増加。

11. ポストプロダクション業

12月の売上高は、前年同月比2.4%と3か月連続の増加。

平成23年の年間売上高は、前年比0.3%の増加。

12. デザイン業

12月の売上高は、前年同月比▲1.1%と2か月連続の減少。

業務種類別にみると、「マルチメディア」は同▲22.7%の減少、「その他」は同▲4.3%の減少。一方、「インダストリアル」は同13.2%の増加、「インテリア」は同22.9%の増加、「グラフィック」は同0.2%の増加。

平成23年の年間売上高は、前年比1.1%の増加。

業務種類別にみると、「グラフィック」は同0.4%の増加、「インダストリアル」は同13.8%の増加、「その他」は同1.4%の増加。一方、「マルチメディア」は同▲6.2%の減少、「インテリア」は同▲9.9%の減少。

1 3. 機械設計業

1 2月の売上高は、前年同月比8. 1%と21か月連続の増加。

業務種類別にみると、「詳細設計」は同9. 5%の増加、「計画設計」は同4. 9%の増加、「その他」は同12. 6%の増加、「基本設計」は同4. 2%の増加。

平成23年の年間売上高は、前年比11. 9%の増加。

業務種類別にみると、「詳細設計」は同11. 2%の増加、「計画設計」は同16. 9%の増加、「基本設計」は同7. 2%の増加、「その他」は同10. 7%の増加。

1 4. 環境計量証明業

1 2月の売上高は、前年同月比1. 4%と2か月連続の増加。

業務種類別にみると、「土壌」は同7. 9%の増加、「大気」は同8. 0%の増加、「その他」は同1. 8%の増加。一方、「水質」は同▲5. 1%の減少、「騒音」は同▲8. 3%の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比▲3. 9%の減少。

業務種類別にみると、「その他」は同▲4. 8%の減少、「水質」は同▲2. 4%の減少、「大気」は同▲4. 0%の減少、「騒音」は同▲18. 9%の減少、「土壌」は同▲2. 1%の減少。

1 5. 自動車賃貸業

1 2月の売上高は、前年同月比▲0. 8%と30か月連続の減少。

「レンタル売上高」合計は同3. 3%の増加。

法人向け・個人向け別にみると、「法人向け」は同3. 7%の増加、「個人向け」は同2. 5%の増加。

また、「レンタル契約台数」合計は同2. 5%の増加。

法人向け・個人向け別にみると、「法人向け」は同2. 5%の増加、「個人向け」は同2. 5%の増加。

「リース売上高」は同▲1. 5%の減少。

「リース契約高」は同20. 6%の増加、「リース契約台数」は同18. 5%の増加。

平成23年の年間売上高は、前年比▲2. 2%の減少。

「レンタル売上高」合計は同1. 2%の増加。

法人向け・個人向け別にみると、「法人向け」は同2. 5%の増加。一方、「個人向け」は同▲0. 9%の減少。

また、「レンタル契約台数」合計は同▲0. 9%の減少。

法人向け・個人向け別にみると、「個人向け」は同▲3. 3%の減少。一方、「法人向け」は同1. 1%の増加。

「リース売上高」は同▲2. 8%の減少。

「リース契約高」は同2. 2%の増加、「リース契約台数」は同4. 2%の増加。

16. 機械等修理業

12月の売上高は、前年同月比3.0%と2か月ぶりの増加。

業務種類別にみると、「機械修理業務」は同▲2.1%の減少。そのうち、「一般機械」は同▲2.1%の減少。内訳をみると、「事務用・サービス用・民生用機械」は同▲3.7%の減少、「その他」は同▲8.4%の減少、「内燃機関」は同▲3.8%の減少。一方、「一般産業用機械・設備」は同1.9%の増加、「特殊産業用機械・設備」は同0.4%の増加。

「建設機械・鉱山機械整備」は同2.7%の増加。

また、「電気機械器具修理業務」は同6.8%の増加。内訳をみると、「電気計測器・工業計器」は同100.4%の増加、「民生用電気機械器具」は同21.5%の増加、「通信機械器具（電話機、放送用設備等）」は同6.6%の増加、「電子応用装置」は同4.3%の増加、「産業用電気機械器具」は同1.6%の増加。一方、「その他電気機械器具」は同▲5.0%の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比4.3%の増加。

業務種類別にみると、「機械修理業務」は同0.8%の増加。そのうち、「一般機械」は同1.0%の増加。内訳をみると、「事務用・サービス用・民生用機械」は同6.0%の増加、「特殊産業用機械・設備」は同7.7%の増加、「一般産業用機械・設備」は同1.3%の増加。一方、「その他」は同▲22.6%の減少、「内燃機関」は同▲4.9%の減少。

「建設機械・鉱山機械整備」は同▲14.5%の減少。

また、「電気機械器具修理業務」は同7.0%の増加。内訳をみると、「民生用電気機械器具」は同19.5%の増加、「電気計測器・工業計器」は同45.5%の増加、「通信機械器具（電話機、放送用設備等）」は同6.0%の増加、「その他電気機械器具」は同0.6%の増加、「産業用電気機械器具」は同3.0%の増加。一方、「電子応用装置」は同▲2.8%の減少。

【対個人サービス業】

表 2 調査業種（対個人サービス業）の売上高推移

業 種	項目・月	金額（百万円）	前年同月比増減率（％）		
		平成23年12月	10月	11月	12月
映 画 館		8,164	▲26.7	▲10.6	▲10.0
劇場・興行場、興行団		15,766	19.3	15.6	31.0
ゴ ル フ 場		6,662	4.0	▲1.7	▲0.5
ゴ ル フ 練 習 場		2,318	▲4.9	▲6.4	▲8.3
ボ ウ リ ン グ 場		1,568	▲7.5	▲7.3	▲9.2
遊園地・テーマパーク		50,347	8.7	7.9	4.1
パ チ ン コ ホ ール		77,134	2.7	5.7	4.3
葬 儀 業		51,643	5.3	▲1.7	2.6
結 婚 式 場 業		12,383	▲13.1	▲3.2	▲2.3
外 国 語 会 話 教 室		6,321	3.3	3.3	1.2
カルチャーセンター		2,679	▲1.0	▲3.7	▲2.8
フィットネスクラブ		24,520	▲0.8	▲0.5	0.2
学 習 塾		45,689	2.2	0.7	0.8

《趣味・娯楽関連》

17. 映画館

12月の売上高は、前年同月比▲10.0％と6か月連続の減少。

入場者数は、「邦画」は同▲27.7％の減少、「洋画」は同▲18.0％の減少、「アニメーション」は同44.4％の増加、「入場者数合計」は同▲14.7％の減少。「スクリーン数」は同▲3.4％の減少、「座席数」は同▲3.2％の減少。

なお、一スクリーン当たりの売上高及び入場者数は、売上高は同▲6.8％の減少、入場者数は同▲11.7％の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比▲19.5％と3年ぶりの減少。

入場者数は「洋画」は同▲18.2％の減少、「アニメーション」は同▲30.4％の減少、「邦画」は同▲14.0％の減少、「入場者数合計」は同▲19.4％の減少。「スクリーン数」は同▲3.4％の減少、「座席数」は同▲3.2％の減少。

なお、一スクリーン当たりの売上高及び入場者数は、売上高は同▲16.6％の減少、入場者数は同▲16.5％の減少。

18. 劇場・興行場、興行団

12月の売上高は、前年同月比31.0％と3か月連続の増加。

内訳をみると、「音楽」は同41.6％の増加、「スポーツ」は同62.3％の増加、「イベント」は同13.2％の増加、「演芸」は同10.7％の増加、「演劇」は同▲3.3％の減少、「劇場・興行場」合計は同9.1％の増加。「興行団（音楽）」は同68.4％の増加。

入場者数は、「興行団（音楽）」は同▲46.2%の増加、「劇場・興行場」は同▲9.1%の減少、入場者数合計は同▲14.6%の増加。

なお、一人当たりの入場料収入は、同▲13.4%の増加。

平成23年の年間売上高は、前年比▲2.1%と2年連続の減少。

内訳をみると、「演劇」は同▲9.1%の減少、「スポーツ」は同▲10.4%の減少、「イベント」は同▲7.2%の減少、「音楽」は同▲6.8%の増加、「演芸」は同▲0.9%の増加、「劇場・興行場」合計は同▲7.1%の減少。「興行団（音楽）」は同▲15.9%の増加、「興行団（野球）」は同▲6.8%の減少、「興行団計」は同▲3.2%の増加。

入場者数は、「劇場・興行場」は同▲9.4%の減少、「興行団（音楽）」は同▲15.4%の増加、「興行団（野球）」は同▲4.5%の減少、「興行団計」は同▲1.3%の増加、入場者数合計は同▲1.8%の減少。

なお、一人当たりの入場料収入は、同▲0.1%の減少。

19. ゴルフ場

12月の売上高は、前年同月比▲0.5%と2か月連続の減少。

内訳をみると、「利用料金収入」は「平日」が同▲2.0%の増加、「土・日・祝日」が同▲2.8%の減少、合計では同▲0.3%の減少、「キャディフィ」は同▲1.9%の減少。一方、「食堂・売店売上高」は同▲0.2%の増加。

利用者数は、「会員計」は同▲1.4%の減少、「非会員計」は同▲3.6%の増加、合計では同▲2.0%の増加。

なお、利用者一人当たりの売上高は、同▲2.5%の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比▲5.0%と4年連続の減少。

内訳をみると、「利用料金収入」は「平日」が同▲0.3%の増加、「土・日・祝日」が同▲9.6%の減少、合計では同▲4.9%の減少、「キャディフィ」が同▲4.7%の減少、「食堂・売店売上高」が同▲5.8%の減少。

年間利用者数は、「会員計」は同▲4.9%の減少、「非会員計」も同▲0.8%の減少、合計では同▲2.1%と4年連続の減少。

なお、利用者一人当たりの売上高は、同▲2.9%の減少。

20. ゴルフ練習場

12月の売上高は、前年同月比▲8.3%と5か月連続の減少。

「利用者数」は、「土・日・祝日利用者数」は同▲5.1%の減少、全体では同▲6.2%の減少。

なお、利用者一人当たりの売上高は、同▲2.3%の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比▲8.3%と2年連続の減少。

「利用者数」は「土・日・祝日利用者数」は同▲8.3%の減少、全体では同▲5.9%の減少。

なお、利用者一人当たりの売上高は、同▲2.6%の減少。

2 1. ボウリング場

1 2 月の売上高は、前年同月比▲ 9 . 2 %と 5 1 か月連続の減少。

内訳をみると、「利用料金収入」は同▲ 9 . 4 %の減少、「付帯施設利用料金収入」は同▲ 1 1 . 6 %の減少、「食堂・売店売上高」は同▲ 3 . 2 %の減少。

なお、利用者一人当たりの利用料金は、同▲ 1 . 8 %の減少。

平成 2 3 年の年間売上高は、前年比▲ 7 . 2 %の減少。

内訳をみると、「利用料金収入」は同▲ 6 . 3 %の減少、「付帯施設利用料金収入」は同▲ 9 . 8 %の減少、「食堂・売店売上高」は同▲ 1 0 . 5 %の減少。

なお、利用者一人当たりの利用料金は、同▲ 1 . 2 %の減少。

2 2. 遊園地・テーマパーク

1 2 月の売上高は、前年同月比 4 . 1 %と 6 か月連続の増加。

内訳をみると、「食堂・売店売上高」は同 4 . 9 %の増加、「入場料金・施設利用料金収入」は同 3 . 2 %の増加。入場者数は、「一般」は同 1 . 5 %の増加、「団体」は同▲ 3 . 7 %の減少、合計では同 1 . 1 %の増加。

なお、入場者一人当たりの売上高は、同 2 . 9 %の増加。

平成 2 3 年の年間売上高は、前年比▲ 6 . 9 %と 2 年ぶりの減少。

内訳をみると、「食堂・売店売上高」は同▲ 7 . 3 %の減少、「入場料金・施設利用料金収入」は同▲ 6 . 6 %の減少。入場者数は、「一般」は同▲ 7 . 9 %の減少、「団体」は同▲ 1 6 . 9 %の減少、合計では同▲ 8 . 6 %の減少。

なお、入場者一人当たりの売上高は、同 1 . 9 %の増加。

2 3. パチンコホール

1 2 月の売上高は、前年同月比 4 . 3 %と 3 か月連続の増加。

「設置台数」は同▲ 0 . 1 %の減少。「事業所数」は同▲ 1 . 7 %の減少。

なお、一事業所当たりの売上高は、同 6 . 0 %の増加、設置台一台当たりの売上高は、同 4 . 3 %の増加。

平成 2 3 年の年間売上高は、前年比▲ 3 . 2 %と 5 年連続の減少。

なお、一事業所当たりの売上高は、同▲ 2 . 9 %の減少、設置台一台当たりの売上高は、同▲ 3 . 1 %の減少。

《教養・生活関連》

2 4. 葬 儀 業

1 2 月の売上高は、前年同月比 2 . 6 %と 2 か月ぶりの増加。

「取扱件数」は同 3 . 2 %の増加。

なお、葬儀一件当たりの売上高は、同▲ 0 . 6 %の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比3.6%と2年連続の増加。
「取扱件数」は同4.3%の増加。
なお、葬儀一件当たりの売上高は、同▲0.7%の減少。

25. 結婚式場業

12月の売上高は、前年同月比▲2.3%と5か月連続の減少。
「取扱件数」は同▲2.8%の減少。「平均操業日数」は同2.6%の増加。
なお、結婚式一件当たりの売上高は、同0.5%の増加。

平成23年の年間売上高は、前年比▲11.2%と3年連続の減少。
「取扱件数」は同▲10.8%の減少。「平均操業日数」は同▲5.0%の減少。
なお、結婚式一件当たりの売上高は、同▲0.5%の減少。

26. 外国語会話教室

12月の売上高は、前年同月比1.2%と9か月連続の増加。
内訳をみると、「受講料収入」は同2.5%の増加、「教材料売上高」は同▲10.3%の減少。「受講生数」は同▲2.3%の減少、「うち、新規入学生数」は同11.3%の増加。「延べ開設数」は同▲0.2%の減少、「事業所数」は同▲0.1%の減少。
なお、受講生一人当たりの受講料は、同4.9%の増加。

平成23年の年間売上高は、前年比▲0.5%と5年連続の減少。
内訳をみると、「教材料売上高」は同▲12.0%の減少、「受講料収入」は同0.7%の増加。「受講生数」は同▲5.1%の減少、「うち、新規入学生数」は同▲10.3%の減少。「延べ開設数」は同▲4.3%の減少、「事業所数」は同▲0.1%の減少。
なお、受講生一人当たりの受講料は、同6.1%の増加。

27. カルチャーセンター

12月の売上高は、前年同月比▲2.8%と12か月連続の減少。
内訳をみると、「受講料収入」は同▲2.8%の減少、「教材料売上高」は同▲1.6%の減少。「受講生数」は同▲2.6%の減少、「うち、新規受講生数」は同▲1.5%の減少。「講座数」は同0.2%の増加。
なお、受講生一人当たりの受講料は、同▲0.2%の減少。

平成23年の年間売上高は、前年比▲5.2%と4年連続の減少。
内訳をみると、「受講料収入」は同▲5.1%の減少、「教材料売上高」は同▲6.6%の減少。「受講生数」は同▲3.8%の減少、「うち、新規受講生数」は同0.6%の増加。「講座数」は同0.3%の増加。
なお、受講生一人当たりの受講料は、同▲1.4%の減少。

28. フィットネスクラブ

12月の売上高は、前年同月比0.2%と10か月ぶりの増加。

内訳をみると、「利用料金収入」は同5.8%の増加、会費収入は、「フィットネスクラブ」は同0.3%の増加、「スクール」は同0.3%の増加、合計は同0.3%の増加、「食堂・売店売上高」は同▲2.4%の減少。利用者数は、「フィットネスクラブ利用者」は同0.8%の増加、「うち、個人会員」は同▲0.1%の減少、「スクール利用者」は同▲7.1%の減少、合計は同▲0.5%の減少。会員数は、「フィットネスクラブ会員(個人)」は同▲1.6%の減少、「スクール会員」は同▲1.6%の減少、合計は同▲1.6%の減少。「フィットネスクラブ会員(法人)」は同▲2.3%の減少。

なお、利用者一人当たりの会費収入は、同0.7%の増加。

平成23年の年間売上高は、前年比▲1.2%と2年ぶりの減少。

内訳をみると、会費収入は、「フィットネスクラブ」は同▲1.2%の減少、「スクール」は同0.1%の増加、合計は同▲0.9%の減少、「食堂・売店売上高」は同▲4.7%の減少、「利用料金収入」は同1.5%の増加。利用者数は、「フィットネスクラブ利用者」は同▲0.3%の減少、「うち、個人会員」は同▲0.6%の減少、「スクール利用者」は同▲4.7%の減少、合計は同▲1.0%の減少。会員数は、「フィットネスクラブ会員(個人)」は同▲1.6%の減少、「スクール会員」は同▲1.6%の減少、合計は同▲1.6%の減少。「フィットネスクラブ会員(法人)」は同▲2.3%の減少。

なお、利用者一人当たりの会費収入は、同0.0%の横ばい。

29. 学習塾

12月の売上高は、前年同月比0.8%と5か月連続の増加。

内訳をみると、「受講料収入」は同1.0%の増加、「教材料売上高」は同▲2.2%の減少。「受講生数」は同0.9%の増加。「事業所(教室)数」は同2.6%の増加。

なお、受講生一人当たりの受講料は、同0.2%の増加。

平成23年の年間売上高は、前年比1.6%と7年連続の増加。

内訳をみると、「受講料収入」は同1.6%の増加、「教材料売上高」は同2.6%の増加。「受講生数」は同2.3%の増加。「事業所(教室)数」は同2.6%の増加。

なお、受講生一人当たりの受講料は、同▲0.7%の減少。